開成町と富士山（その7）

富士山が世界文化遺産に登録されたことに合わせて、
「開成町と富士山」シリーズを連載しています。おたのしみください。

問 教育総務課　☎82-5221

富士山と開成町の歌

富士山は、開成町内では学校の校歌などで、つぎのように歌われています。

酒田保育園園　歌三番
「にこにこみている富士山と
背くらべしたいと思う子だあれ
がまんする子になりましょね」
作詞小田原在住の詩人　光山樹太郎、作曲　雨宮伊之助。

開成南小学校校歌　一番
「富士の山を仰ぎみて　伸びゆく若草　つぼみは花開く　我ら我ら開成心のふるさと」
作詞作曲は公募のゴメンズスマンズ。

文命中学校校歌　三番
「夕月の山脈にかかり匂えば
富士の峰は冴え冴え明る秋深く
われら皆手をとりて道をゆく」
作詞野上彰、作曲小倉朗

吉田島総合高校校歌　三番
「月に誰が吹く笛の音きけや
足柄山か霊峰富士か　声を合して剛健の　よき譜に登れ希望の高嶺　古聖の遺訓わが校訓」
昭和四年、作詞葛原しげる、作曲陸軍戸山学校軍楽隊。

これらの歌は、それぞれの時代と児童生徒の年代に合せた富士山の表現に、作詞者の思いが表われています。

またサイサイ節（作詞村田さち子、作編曲寺内タケシ）にも「ササイのサイサイ　アジサイサイ　緑ゆたかな足柄の里　あおげば富士が春歌い　人の心は夢歌う」と歌われています。

まわりの山は心のふるさと、開成小学校の校歌のように、あの山も、この山も、そして富士山も、今後とも開成町で大切に歌いつがれていくことでしょう。

（文化財保護委員会　府川　京子）

開成南小学校と富士山
9月2日　府川撮影

＊文　芸

八月詠

「赤とんぼ」うたへば露風の悲しみが
五歳で別れた母恋ひの歌　石井はま江

唱歌「赤とんぼ」には、「下の句」のような逸話があり、そのことを思って唄うと、露風の悲しみがより想像でき、心打たれるという。作詞の背景を理解して、歌を唄うことの大切さを示した詠歌。

※露風＝三木露風。本名、操。詩人。兵庫県生まれ。象徴派詩人。詩集「廃園」「白き手の猟人」など。法名は「穐雲院赤蜻露風居士」。

短歌　ともしび短歌会

厨辺に賜りし初鮎ピンとして
微かに川の匂ひを持てり　諸星　末子

鮎は川魚の代表格で、姿が美しく、「香魚」とも書く。戴いた初鮎は、ピンと張り、台所で微かな川の匂いを放ち、正に「香魚」と言える。視覚・嗅覚を働かせての作者の繊細さがこの秀歌を生んだ。

荒南風のあぢさゐの里に人を呼ぶ
祭囃子は雨音を消す　府川ハツエ

「あじさゐ祭り」での祭囃子の功用を、荒南風が吹く雨の中、活気付かせていると詠んだ。この歌の良さは、「ア」音の繰り返し表現に、「祭囃子と雨」の音の対比を盛衰の感覚で捉えた点にある。

※荒南風＝梅雨半ばの強い南風。

近藤　正臣　選

九月吟

鶏頭の厚み濃くして暮れにけり　遠藤マツエ

鶏頭花は熱帯アジア原産、中国を経て日本に渡来。園芸種が増え馴染み深い花である。掲句は夕刻の庭に咲く鶏頭を見つめての写生句である。刻の移ろいの微妙な色、影、その立姿を観察した結果が、中七に充分表現され読み手に映像として伝わる秀句です。

新井たか志　選評

俳句　開成俳句会

こほろぎの奏でる闇の深さかな　波多野すみ枝
こほろぎや季節移ろひ深眠り　有賀　孝子
清里のペンション虫の夜となる　瀬戸　悦子
鈴虫や階暗き奥の院　下澤　操子
轡虫深閑の闇破りたる　奥津ちわき
ぎっしりと薪積む軒や赤とんぼ　遠藤まつ子
富士見ゆる丘に着きけり昼の虫　遠藤シヅ子
虫時雨いつもの椅子に夫のをり　遠藤美津子
雲切れて風の止みたる水の秋　濱本　主雄
一山の鳥獣戯画や昼ちちろ　新井たか志

子育て支援情報

開成水辺スポーツ公園 遊具広場

親子で楽しく遊べる場所です。遊具広場の使用は無料です。

開園時間　8時30分～17時
休 園 日　毎週木曜日（ただし、祝日の場合は翌日に振り替え）
　　年末年始（12月29日～1月3日）
場　　所　吉田島2710　※駐車スペース有り、無料
内　　容　すべり台、ブランコ、ジャングルジムなどの子ども用遊具があります。
そ の 他　管理センターがあり、談話室は飲食休憩スペースとして利用できます。
　　また、女性用トイレには、おむつ交換用のベビーベッドがあります。

問 水辺スポーツ公園　☎83-1331
HP http://www.kanagawaparks.com/kaiseimizube/

生き生きレポート

健康で安全に過ごす　すてきさん

問 開成小学校　☎83-1616

去る7月4日㈮に開成小学校において大きな出来事がありました。何と、欠席者数0人、507人全員が学校に来ることができたのです。2学期に入ってからも欠席者数は少なく、毎日元気よく運動会の練習や学習に励んでいます。本当に健康で安全に過ごす、「すてきさん」です。

ご家庭や地域の見守りのおかげと感謝しております。

運動会で披露した
組み体操の練習風景

図書室だより（10月）

町民センター３階
※貸し出し冊数は４冊まで、期限は２週間です

【開室時間】火～金曜日　10:00～20:30
　　土・日曜日　10:00～17:00
【休 室 日】毎週月曜日・蔵書整理21日～24日

今月のこの１冊

春の庭

柴崎　友香　著

新旧様々な家が集まって、街となり風景となる。その中の、壁板が水色に塗られた洋館風の家をめぐる物語である。

取り壊しの決まったアパートの住人である太郎は隣家の「水色の家」に魅せられた西さんと出会う。西さんとの関わりの中で亡くなった父への思いをめぐらせつつ、日々の暮らしが静かに淡々とつづられてゆく。

この作品は第151回芥川賞の受賞作である。

新しく購入した図書（主なもの）

●　一　般　書　●

・明日の子供たち　有川　浩
・平蔵狩り　逢坂　剛
・それは秘密の　乃南　アサ
・緋の天空　葉室　麟
・荒神　宮部　みゆき
・神の子　葉丸　岳
・低地　ジュンパ・ラヒリ

●　児　童　書　●

・ぼくが見た太平洋戦争　宗田　理
・希望の海へ　マイケル・モーパーゴ
・じつはよるのほんだなは　澤野　秋文
・あげます。　浜田　桂子
・ピーター　バーナデット・ワッツ

みんな集まれ！おはなし会

◇子どもの広場
内　容　「ロケットはっしゃ！」をつくります
日　時　10月18日㈯10：00～
持ち物　はさみ・油性マジック
対　象　5歳（保護者同伴）～
場　所　町民センター２階　小会議室Ａ
申し込みは直接図書室へ　又は、☎82-5221

◇おはなし会（第２土曜日、第３水曜日）
日　時　10月11日㈯　10：30～
　　10月15日㈬　15：00～
場　所　町民センター3階図書室
申し込みはいりません

毎月1日は、【開成ファミリー読書デー】
家族みんなで本を読もう!

●家庭・地域・学校などでの読書活動を推進するため、開成町では毎月1日を「開成ファミリー読書デー」にし、読書活動を推進します。